

- 対象者** 市内にお住まいの70歳以上の方で、介護保険事業における要支援・要介護の認定を受け、同市内に二親等以内の親族が居住しないひとり暮らしの方など。
- 訪問日** 原則、第1・3金曜日の午前中に地域の福祉委員さんをご自宅を訪問します。※1・5・9月の訪問は1回です。
- 利用料** 無料です。この事業は共同募金や歳末たすけあい募金・社協会費などを活用して実施しています。

申し込みから利用までの流れ

- ①申込** 貝塚市社会福祉協議会にご相談ください
- ②訪問** 地域の福祉委員が訪問し、要介護認定の有無などを確認のうえ、申請書に必要事項を記入していただきます。
- ③利用開始** 月に2回程度（原則、毎月第1・3金曜日の午前中）に福祉委員がご自宅を訪問します。
※年間の訪問日程表をお渡しします。
※訪問時に日用品などをお届けしますので、ご自宅でお待ちください。
※連絡がつかない場合は、緊急連絡先へ報告（連絡）することもあります。



「ふれあい訪問事業」は、ひとり暮らしの高齢者の方などを対象に、地域の福祉委員さんが、月に2回程度自宅を訪問して、玄関先でのあいさつや会話を通して、見守りを行う事業です。

福祉委員さんからは「訪問すると屋内で倒れていて、救急搬送してことなきを得た」「声をかけてもらえる事で安心すると喜んでいただいている」などの声が寄せられています。

ほかにも、小学校の児童と一緒に訪問したり、訪問日以外の日常的な見守りなどの取り組みもあわせて行っています。

高齢者などを見守り声かけ ふれあい訪問事業

新規ふれあい喫茶オープン

地域で人と人の関係が希薄になる中、ふれあい喫茶は、自由な住民同士の交流の場として、コミュニティの再生に大きな役割を果たしています。

現在、貝塚市では今回新たにオープンした2ヶ所を含め、61ヶ所で開催されています。



王子町ふれあい喫茶

王子町交流の場として開店しました。運営は長生会の素人メンバーでがんばって運営しています。9時30分から「ワナゲクラブ」も活動して、「お茶にワナゲ」で楽しんでいます。
*5月の開催日について、都合により5月11日(土)に変更します。

開催日 毎月第1土曜日
時間帯 午前8時～11時
会場 ふれあい会館
初回開催日 4月6日



二色4丁目ふれあい喫茶

気軽に立ち寄り、つどい、交流できる場所をつくりたいとふれあい喫茶をオープンしました。初回は、50名の参加がありました。

開催日 毎月第2金曜日
時間帯 午前10時～11時半
会場 集会所
初回開催日 4月12日



社協は、地域コミュニティの場づくりとして実施する「ふれあい喫茶」を応援しています。のぼり旗の提供や助成金の交付、交流会・研修会などの開催を通して、運営をお手伝いします。新規で開催を検討している場合は、社協にご相談ください。

☎072-439-0294



あんしんコール事業

ボランティア＆利用者を募集！

ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯のかたなどを対象に、安心して地域で生活していただくことを目的に週1回、ボランティアによる電話を通しての安否確認を行っています。

月曜日か木曜日の午前10～12時の時間帯に、社協の専用電話を使用して行う活動です。

事業の利用者と協力していただけるボランティアさんを募集しています。また、事業利用を希望するかたも募集しておりますのでご連絡ください。

☎072-439-0294

あんしんコール事業から あったか愛お話

あんしんコール事業でボランティアさんが電話をかけると、ある利用者さんが「川柳を作ってるねん」とお話ししてくれたので、「あんしんコールのことを川柳にしてくれませんか」とお願いしてくれました。

次の週にお電話した時にさっそく「感謝の気持ちです」と川柳を披露してくれたそうです。

ありがとう 福祉の電話 元気をもらえろ 木曜日

もしもし「社会福祉協議会
あんしんコール」の
〇〇です…



あんしんコールボランティアは、電話のむこうの利用者さんのことを想像しながら、いろいろなお話をします。このつながりが少しでも安心して地域で生活できることを願いながら。

ボランティアフェスティバルin貝塚

できるときに、できることを、できるだけ～

～第25回ボランティアフェスティバルに約550名が参加～



「つげさんふわふわドーム」を楽しむ子どもたち

前日と当日、ボランティアが会場設営などの準備を行いました。当日はあいにくの雨となりましたが、コロナ禍で実施できていなかった模擬店を久しぶりに出店し、今回初めて「つげさんふわふわドーム」を設置して、たくさんのかたに楽しんでもらいました。

校区ボランティアの協力により、模擬店を出店し、参加者のみなさんにおいしい食べ物や飲み物を販売しました。

模擬店出店のために、多くのボランティアが前日や当日早朝から、買い出しや準備にあたり、お昼前には完了しました。



多くの人でにぎわう食事スペース

ボランティア活動の第一歩を踏み出してみませんか？

ボランティア募集！

ボランティアは年齢や性別などに関係なく、誰もが参加できます。「ボランティアをやってみたい」「自分のできることからやってみたい」と考えているかたは、貝塚市社協ボランティアセンターへご相談ください。

ボランティア活動例



保育



福祉施設



演奏などの趣味



災害

■ボランティア活動についてのお問い合わせ
貝塚市社協ボランティアセンター
TEL : 072-439-0294 / FAX : 072-439-0035
Mail : k-shakyo@cd.wakwak.com

市内障害児者施設連絡会の5つの事務所にご協力いただき、クッキーや手づくりの製品などの販売を行い、多くの人と交流を図ることができました。

【販売コーナー】



校区ボランティアの模擬店に長蛇の列

社協ボランティア、校区ボランティア、保護司会の日頃の活動をわかりやすく紹介した写真パネルがきれいに飾りつけられ、終日展示されました。

【パネル展】

和田社協会長、河野副市長のあいさつの後、邪乱亭地車氏による落語からスタートしました。その後、よつちよれ津田「よさこい」、いきいき歌「つげさん体操など」、日頃の練習の成果が伝わる熱演が続き、会場は大いに盛り上がりました。

最後に、恒例のお楽しみ抽選会を行い、ご来場のみなさんに楽しんでいただきました。

【演芸会】

参加者からは「久しぶりに大勢のかたが集まる機会に楽しかった」「施設で作った品を手渡して販売しました。笑顔で買ってもらうと元気になります」などの感想が寄せられました。

【参加者からの声】



よさこいを披露する「よつちよれ津田」のみなさん



ボランティア活動をパネル展示